

uP!!!SPECIAL
LIVE HOLIC
supported by  SPACE SHOWER TV

NICO Touches the WallsとKEYTALKが高松で激突！

注目アーティストによる2マンイベント、「LIVE HOLIC vol.8」開催！



NICO Touches the Walls × KEYTALK アンコールセッション

撮影：渡邊一生

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。日本最大の音楽専門チャンネル「スペースシャワーTV」と、びあとKDDI (au) が手がける直感エンタメサイト「uP!!!」が主催するライブイベント「uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC vol.8 supported by SPACE SHOWER TV」が、10月16日（日）、高松festhalleで開催されました。

本イベントは“今”の日本の音楽シーンになくなくてはならない圧倒的存在感を誇るアーティストによる2マンイベント。第8回目となる今回は、既にライブでも披露され話題になっている新曲「マシ・マシ」を11月30日に発売するNICO Touches the Wallsと、7月にインディーズ時代の楽曲をまとめたアルバム「KTEP COMPLETE」をリリースし、11月23日にシングル「Love me」のリリースを予定しているKEYTALK。なお、この2組によるツーマンライブはこの日が初めて。ライブバンドとして定評のある2組の初競演に、高松のオーディエンスも熱狂！大盛況のうちに幕を閉じました。このイベントの様子は11月にスペースシャワーTVにて60分の特別番組としてオンエア致します。一度聴いたら離れられない…そんな中毒性を孕んだライブは必見です！

つきましてはライブレポートおよびライブ写真素材をお送りいたしますので、是非貴媒体で取上げていただけますと幸いです。ご検討の程、何卒宜しくお願い致します。

≪イベント概要≫

イベントタイトル：uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC vol.8 supported by SPACE SHOWER TV

日時：2016年10月16日（日） OPEN17：00 / START18：00 場所：高松festhalle

出演：NICO Touches the Walls、KEYTALK

チケット料金：4,100円（税込）※別途ドリンク代500円

主催：SPACE SHOWER TV/uP!!! 企画/制作：SPACE SHOWER TV

イベントオフィシャルサイト <http://www.spaceshowertv.com/liveholic/> (WEB/MOBILE共通)

このイベントの様子は11月にスペースシャワーTVで特別番組としてオンエア！

スペースシャワーTV「uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC vol.8 supported by SPACE SHOWER TV」

初回放送：11/18（金）24:30～25:30 リピート放送：12月予定

<http://sstv.jp/liveholic08>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツマーケティング部

TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 担当:中澤久美子 knakazawa@spaceshower.net

スペースシャワーTVは全国のケーブルテレビ、スカパー！などでご覧いただける、日本最大の音楽専門チャンネルです。

音楽専門チャンネル「スペースシャワーTV」と、ぴあ&KDDI(au)が手がける直感エンタメサイト「uP!!!」が主催するライブイベント「uP!!!SPECIAL LIVE HOLIC supported by SPACE SHOWER TV」。札幌、福岡、名古屋、岡山、東京、大阪、仙台の地を経て、10月16日(日)に今年オープンしたばかりの香川は高松festhalleにて第8回目が開催された。今回は、メジャーデビューして10年目を迎えたNICO Touches the Wallsと、7月にインディーズ時代の楽曲をまとめたアルバム「KTEP COMPLETE」をリリースしたKEYTALKが出演。なお、この2組によるツーマンライブはこの日が初めてとなる。

開場前から高松festhalle周辺には、イベントグッズを求めて並ぶ長蛇の列が見受けられた。開場して開演まではスクリーンで、NICOの光村龍哉(Vo&Gt)とKEYTALKの首藤義勝(Vo&Ba)が出演した音楽情報バラエティー番組「チュートリアル 徳ダネ福キタル♪」が上映される。出演者のチュートリアルと菅沼ゆりから観客へのメッセージも紹介された。

激しいSEが聴こえ、赤と青の派手なライトでステージが照らされると首藤、寺中友将(Vo&Gt)、小野武正(Gt)、八木優樹(Dr)の4人が元気いっぱい若さ溢れた状態で走って現れる。手拍子で煽りまくり、インディーズ時代からの代表曲「sympathy」で幕開け。透き通る首藤の歌声と芯が通った寺中の歌声が交互に、そして時には気持ちよく合わさる。そのまま真っ赤なライトに照らされ、「パラレル」へ、フロアからは一気に「オイオイオイ!!!」と力強いコールが起きる。この日の流行語(?)にもなった「高松、高まる〜!」のMCも大いに沸く。「YURAMEKI SUMMER」で盛り上げた後、そのまま11月23日リリースの新曲「Love me」とアップビートに攻める。

あつという間に終盤を迎えると、寺中が「NICO先輩に最高のパスを出す為に力を貸してもらっていいですか?! 俺も本気にならないといけないので、ビールを頂きます! NICO先輩に捧げます!!」と缶ビールを一気に呑み干す。ガソリン満タンで「MATSURI BAYASHI」、「MONSTER DANCE」と踊れるナンバーでフロアを最高の祭パーティー状態にして嵐のように去っていく。

一方のNICOは、光村、古村大介(Gt) 対馬祥太郎(Dr) 坂倉心悟(B)と静かにスタンバイ。アコギから緩やかな音が爪弾かれ、「ストラト」へ。とにかく光村の歌が強く、一瞬で観客が心を掴まれている事がわかる。続く、「THE BUNGY」ではブルージーなギターが鳴らされ、力強いビートが襲いかかってくる。三十路を超えたキャリアの成せる技なのか、4人が音で楽しんでいる事が何よりも伝わってきた。光村が「新しいライブハウスでかっこいい音を鳴らすには、僕らとあなたたちとの熱狂しかないです!!」と煽る。メジャーデビュー当時の懐かしいナンバー「バニーガールとダニーボーイ」ではイントロが鳴った瞬間、フロアから思わず歓声が上がった。そのまま間髪入れずに「B.C.G」、「妄想隊員A」と畳み掛け、無駄のない攻めを魅せる。

ある意味、この日のハイライトは11月30日リリースの新曲「マシ・マシ」。どっしりと地に足がついた骨太のリズム&ブルース。ミディアムテンポで語りかけるような光村の言葉が、しっかりと心に響く。あまりのかっこよさに、フロア後方の関係者席で呆然と眺めるKEYTALKの姿も印象的であった。これぞ対バンという理想的な光景。

アンコールでは首藤がボーカル、小野がギターという合体バンド「NICOTALK」が登場! KEYTALKの「トラベリング」カバーを披露して、ラストは寺中と八木も加わり、NICOの「手をたたけ」カバーへ。寺中の良かれと思った賑やかな小道具が、まさかの爆笑スリリングなアクシデントを生み出すが...、その辺りは是非ともオンエアをチェックして頂きたい! このライブの様子は、11月18日(金)24時30分~25時半までスペースシャワーTVにて。真っ向から勝負をした2組の競演を必ず観て頂きたい。

取材・文:鈴木淳史/撮影:渡邊一生

<セットリスト>

KEYTALK

01.sympathy / 02.パラレル / 03. YURAMEKI SUMMER / 04. Love me / 05. HELLO WONDERLAND / 06. FLAVOR FLAVOR / 07. MURASAKI / 08.ブルオーバー / 09. MATSURI BAYASHI / 10.MONSTER DANCE

NICO Touches the Walls

01.ストラト / 02. THE BUNGY / 03. BAD ROBOT / 04.バニーガールとダニーボーイ / 05. B.C.G / 06.妄想隊員A / 07.マシ・マシ / 08.天地ガエシ / 09.ニワカ雨ニモ負ケズ / EN1.トラベリング(KEYTALK楽曲) / EN2.手をたたけ

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社スペースシャワーネットワーク コンテンツマーケティング部

TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 <http://www.spaceshowertv.com/>

担当:中澤久美子 knakazawa@spaceshower.net